学校番号	１０１２

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	ジェンダー論	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ジェンダーについての基本的なことがらを学び、自他ともにジェンダーにとらわれないあり方を実現していける姿勢を育んでいく。

2　学習の到達目標

・世界の様々な事例からジェンダーについて調べ、知識を得ると共に、それらを体系立てて、まとめる技能を身に付ける。（知識・技能）
・自らのジェンダー観がどのように育まれたかを考え、対話を通して整理するとともに、歴史的経緯や国際的な比較をふまえ、社会の仕組みや諸制度について考察し、表現する力を養う。（思考・判断・表現）
・ジェンダーを“学ぶ対象”だけでとらえるのではなく、常に自分自身のありようにひきつけて考えていくことを大切にする態度を養っていく。（主体的に取り組む態度）

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	ジェンダーとはなにか、ジェンダー規範と性差別、性別二元論および性の多様性について理解する。 歴史的経緯や国際的な比較もふまえ、ジェンダーに関する社会の仕組みや諸制度を具体的に知る。また、身近なメディアをジェンダーの視点から読み解いていく。	自らのジェンダー観がどのように育まれてきたかをふりかえり、個人的な経験を社会的な課題とつなげて整理する。 ジェンダーを背景とした暴力である、デートDV、セクシャルハラスメント、性暴力について知り、自分や友人が当事者となったとき、何ができるかを考える。また、将来の自分の生き方をイメージし、結婚や子育て、仕事において、ジェンダー格差をのりこえる選択を実現するための力を身につける。	ジェンダーを“学ぶ対象”ととらえるのではなく、つねに自分自身のありようにひきつけて考えていくことを大切にする態度を養う。 自己信頼と社会への効力感を持ち、身近なところから一歩をふみだしていく。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ジェンダーとは何か	オリエンテーション ジェンダーとは① ジェンダーとは② ジェンダーと差別① ジェンダーと差別②	a:「ジェンダー」について追究しようとする意欲的な態度が見られる。また「ジェンダーと差別」について考える態度・知識を身につけている。 b:「ジェンダーと差別」についての授業内容をまとめてレポートにするなど、適切に表現する方法が身についている。 c: データを白書類から収集し、課題解決の手段として活用している。また、発表などで自分の意見を積極的に他者に伝えることができる。	発問評価 授業態度 レポート	授業態度 グループワーク レポート	授業態度 グループワーク 発表 レポート
2学期	性の多様性	性の多様性① 性の多様性②	a:「性の多様性」について追究しようとする意欲的な態度が見られる。また「性の多様性」についての知識を身につけている。 b:「性の多様性」についての授業内容をまとめてレポートにするなど、適切に表現する方法が身についている。 c: データを白書類から収集し、課題解決の手段として活用している。また、発表などで自分の意見を積極的に他者に伝えることができる。	発問評価 授業態度 レポート	授業態度 グループワーク レポート	授業態度 グループワーク 発表 レポート

	メディアとジェンダー	メディアとジェンダー① メディアとジェンダー② メディアとジェンダー③	a：メディアがこれまでどのようにジェンダーに関わってきたか報道してきたかについて自ら追究しようとする意欲的な態度が見られる。また知識を身につけている。 b:メディアとジェンダーの関わりについての授業内容をまとめてレポートにするなど、適切に表現する方法が身についている。 c: データを白書類から収集し、課題解決の手段として活用している。また、発表などで自分の意見を積極的に他者に伝えることができる。	発問評価 授業態度 レポート	授業態度 グループワーク レポート	授業態度 グループワーク 発表 レポート
	ジェンダーと暴力	親密な関係とジェンダー デートＤＶとは 性暴力とは 尊重しあう関係とは 境界線	a:親密な関係とジェンダーについて追究しようとする意欲的な態度が見られる。また「デートＤＶ」・「性暴力」・「境界線」について考える態度・知識を身につけている。 b:「ジェンダーと暴力」についての授業内容をまとめてレポートにするなど、適切に表現する方法が身についている。 c: データを白書類から収集し、課題解決の手段として活用している。また、発表などで自分の意見を積極的に他者に伝えることができる。	発問評価 授業態度 レポート	授業態度 グループワーク レポート	授業態度 グループワーク 発表 レポート

3学期	ジェンダーと未来	多様な家族のあり方 結婚とは 子育てとジェンダー 仕事とジェンダー	a:「多様な家族のあり方」について追究しようとする意欲的な態度が見られる。また「結婚」・「子育て」・「仕事」とジェンダーについて考える態度・知識を身につけている。 b: 「ジェンダーと未来」についての授業内容をまとめてレポートにするなど、適切に表現する方法が身についている。 c: データを白書類から収集し、課題解決の手段として活用している。また、発表などで自分の意見を積極的に他者に伝えることができる。	発問評価 授業態度 レポート	授業態度 グループワーク レポート	授業態度 グループワーク 発表 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度